

## 入札説明書及び設計図書等に対する質問回答書

工事名 : 朝潮橋パーキング改修工事（2025-港）		問合せ日 : 2026年1月27日 回答日 : 2026年2月3日
記載箇所	質問	回答
1. 設計書 内訳書-31	1. 設計書 内訳書-31に設備開口床 $80\phi t150$ について、他の項目では開口補強とありますが、上記項目には記載ありません。設計図 S-07 e プレート工法特記仕様書（2）では、各開口補強要領図に $\phi 100$ 、 $\phi 80$ は $\phi 150$ の開口補強に倣う旨の記載あります。他同様、開口補強を見込むものと考えて宜しいでしょうか。	1. ご質問のとおりとお考えください。
2. 設計書 内訳書-14,39	2. 上記質疑に関連し、設計書 内訳書-14,39に記載の下記項目について、上記質疑回答に倣うものと考えて宜しいでしょうか。 ・ 設計書 内訳書-14 : 設備用壁孔あけ $\phi 100 L=180$ ・ 設計書 内訳書-39 : 設備用床穴あけ $\phi 150 L=150$	2. ご質問のとおりとお考えください。
3. 設計書 内訳書-14,31,39	3. 設計書 内訳書-14、31、39の設備開口について、直接仮設にコア抜き部の埋設探査の項目がありません。設備開口の項目に含まれているものと考えて宜しいでしょうか。	3. 設計書 内訳書-14、31、39の設備開口について、コア抜き部の埋設探査は含まれていないとお考えください。ご質問の件は契約後に監督員と協議のうえ施工する場合は、特記仕様補足事項第4章1）に記載のとおり、設計変更の対象とします。
4. 設計図 A-67	4. 設計図 A-67 1階仮設便所平面図にある仮設便所排水用コア抜きについて、開口周囲の補強要領検討のため、下階の平面図及び天井伏図、梁形状について、図面にてご教示お願い致します。	4. 別紙-1のとおりとお考えください。

5. 設計図 S-08	5. 設計図 S-08 P A 2階スラブ開口位置図の図面内にある破線について、確認ですが、PA2G (7G) 梁と考えて宜しいでしょうか。	5. ご質問のとおりとお考えください。
6. 設計図 S-09	6. 設計図 S-09 P H 1階壁開口位置図 の開口について、開口補強プレートは壁面RC部に直接施工する形となります。仕上げ材等 (モルタル含む) がある場合撤去が必要になりますが、仕上げ材は無く、壁面RC部の両面に施工できるものと考えて宜しいでしょうか。	6. ご質問のとおりとお考えください。
7. 設計書 内訳書-15,16,26	7. 設計書 内訳書-15,16,26にある下記項目について、一式計上そのため、詳細が不明です。別紙明細等にて、項目や数量等詳細を御指示ください。 ・軽量鉄骨壁開口部補強 内訳書P15,26 ・軽量鉄骨天井開口部補強 内訳書P16,26	7. 別紙-2のとおりとお考えください。
8. 設計書 内訳書-15,26 設計図 A-63~66	8. 設計書 内訳書-45 の工事施設費 仮設間仕切りについて、設計図A-63~66 施工ステップ図1~7にある仮囲い(オレンジ線)を指すものと考えますが、仕様が不明です。LGS65型+GB-R12.5mm(片面張り・仕上無し)程度と考えて宜しいでしょうか。	8. 特記仕様書第2章3.2のとおりとお考えください。
9. 設計書 内訳書-35 設計図 A-32,33	9. 設計書 内訳書-35にある、引き戸 LSD-3 について確認ですが、設計図A-33 P A 1階車椅子使用者用便所平面詳細図及び展開図・建具表に記載の操作スイッチを含むものと考えて宜しいでしょうか。	9. ご質問のとおりとお考えください。
10. 設計書 内訳書-17 設計図 A-07	10. 設計書 内訳書-17にある、DP塗り及び、DP塗替えについて、塗装等級が不明です。DP 2級と考えて宜しいでしょうか。	10. 設計書 内訳書-17のDP塗り及びDP塗替えは、DP3級とお考えください。
	以上	以上

別紙-1

一仕上直に接する部材凡て	RC柱・コンクリート貫通柱(主柱)	VT・ビニールタイル
	RC壁・コンクリート貫通柱(主柱)	VAT・ビニール・スパススタイル
	RC柱・コンクリート貫通柱(主柱)	RT・ゴムタイル
	PC・プレキャストコンクリート	VS・ビニールシート(真柱)
	ALC・蒸気圧蒸成セメントコンクリート板	TC・タイルカーペット
	CB・コンクリートブロック	

-ビニールソフト巾木	RB	-着脱観音扉
-ゴム巾木	RBRB	-滑り止め足
-木質巾木	RBシステム	-密閉観音扉
S -ビニールシート立て巾木	PB	-石膏ボード
	FB	-フレキシブル
	SB	-石綿被り板

軟材R-軟材異葉	AL - アルミ
GW - グラスウールボード	A耐水アーバフ
チム天井 J工法ジョイント保温ボード	C耐水セメント
GS - 花崗石	P耐水断熱板
HS - 大理石	S耐水合板
レム板 TB - テラゾーブロック	

■ ト耐水	FAF - フリップアシストプロ
水	VF - 防止ビーレル
一ト耐水	FLP - 積床
	FFB - 7-4ボリスチレン
	LSG - 手錠

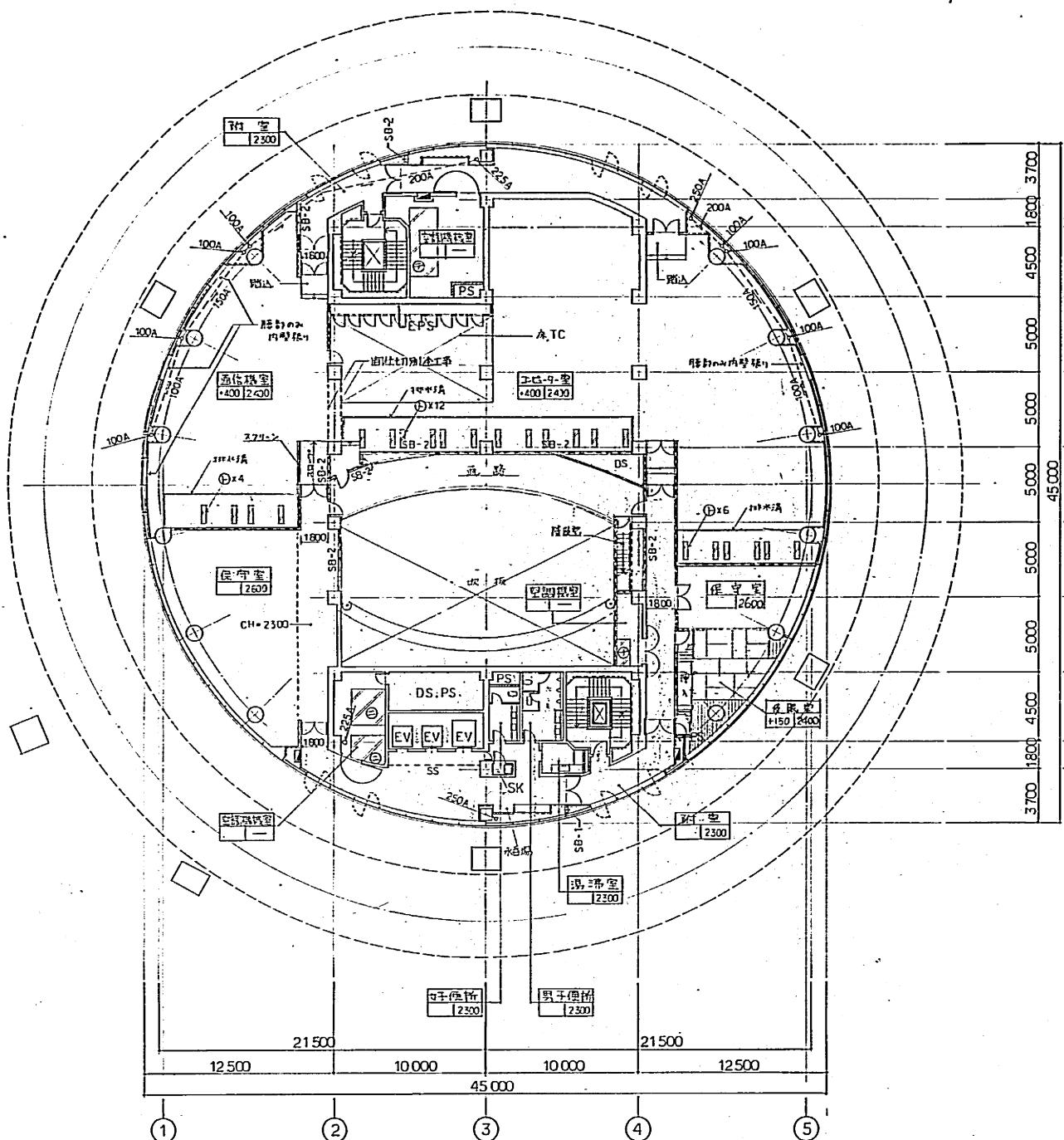
△		
△		
△		
△	△	△

年月日 改訂理由

施工者名　株式会社大成建設  
工 期　自昭和63年3月2日～至平成2年3月31日  
竣工年月日　平成 2年 3月 31日  
　　阪神高速道路公団

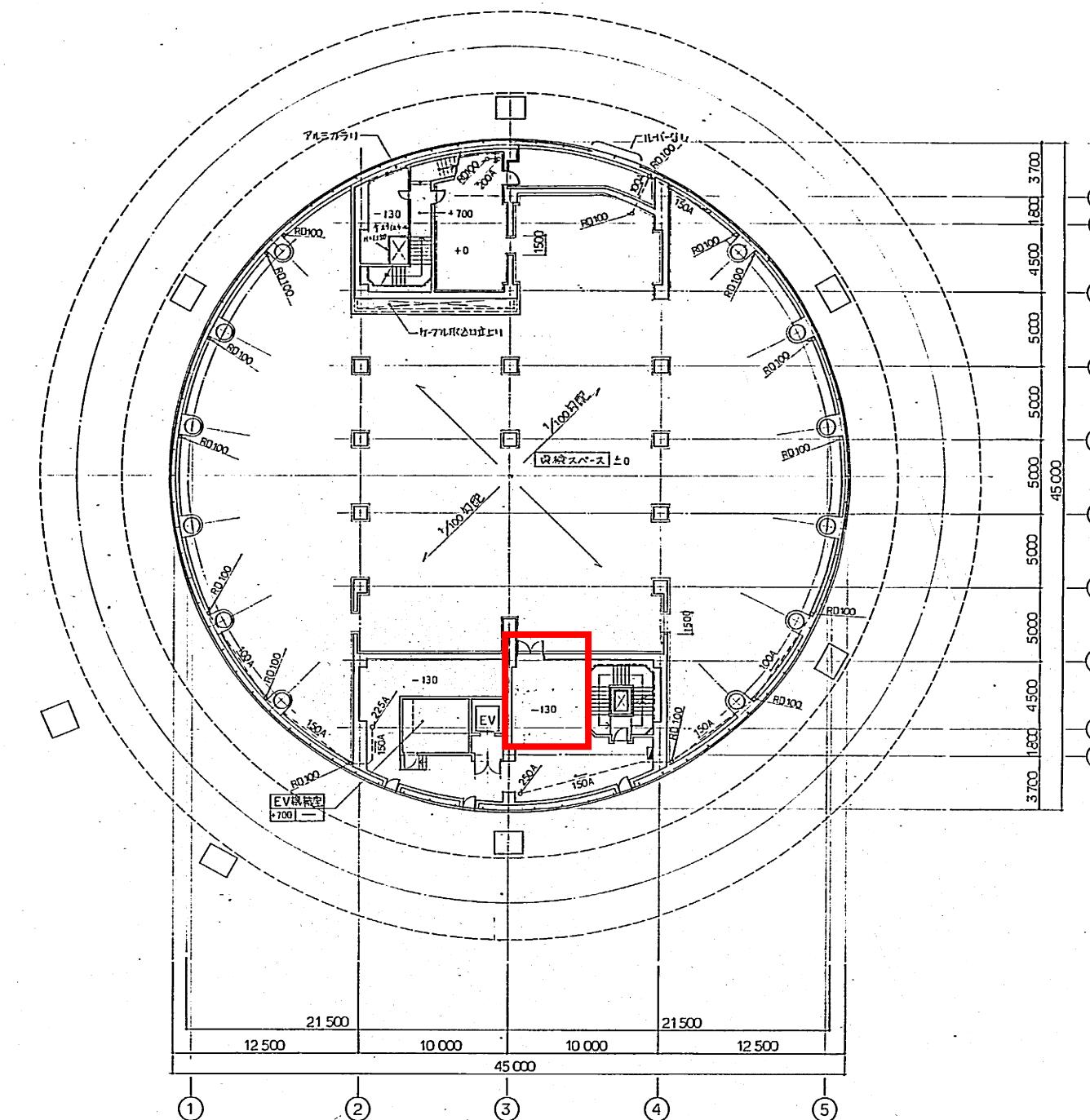
4階平面図

1/200



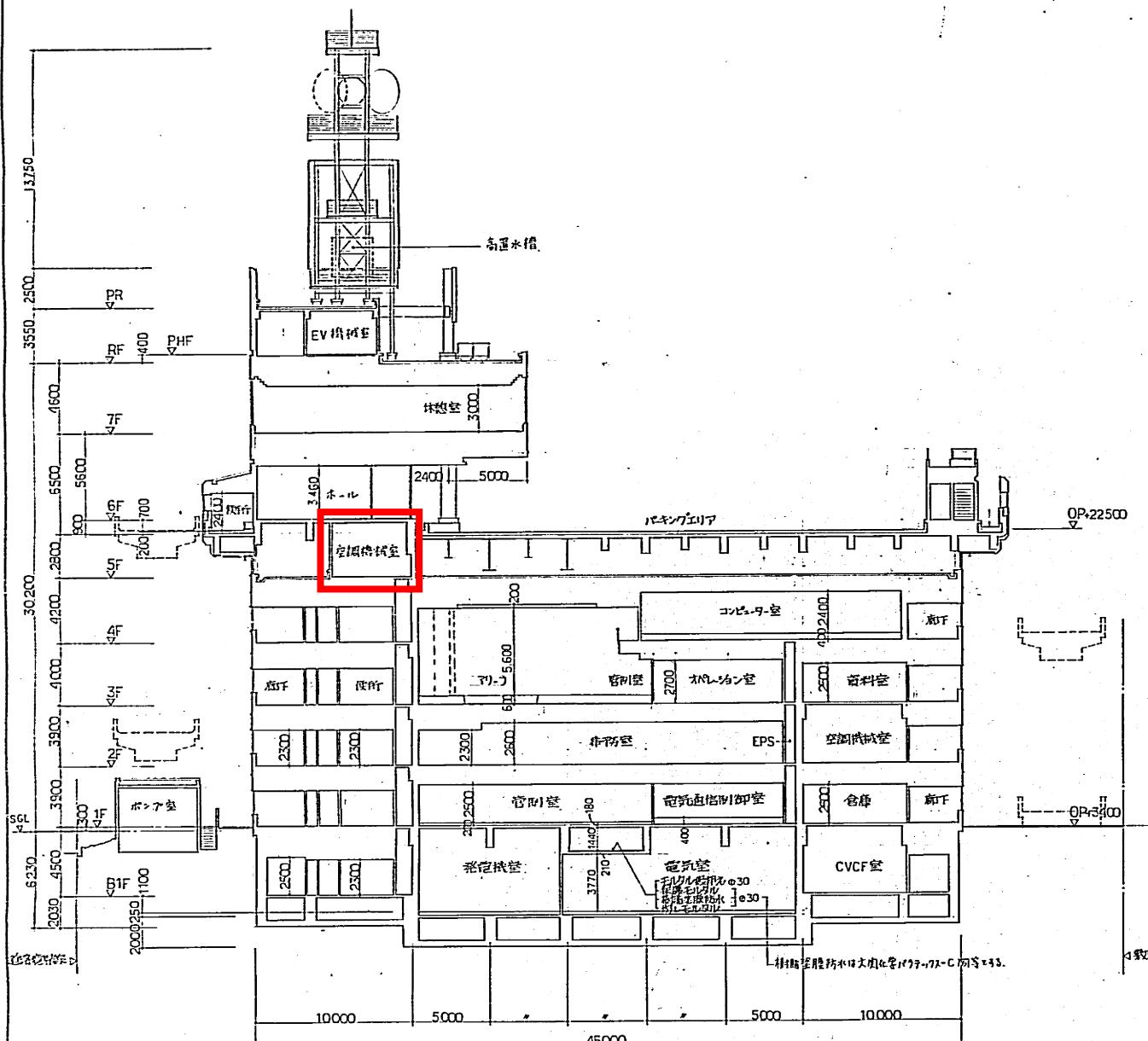
5階平面図

1/200



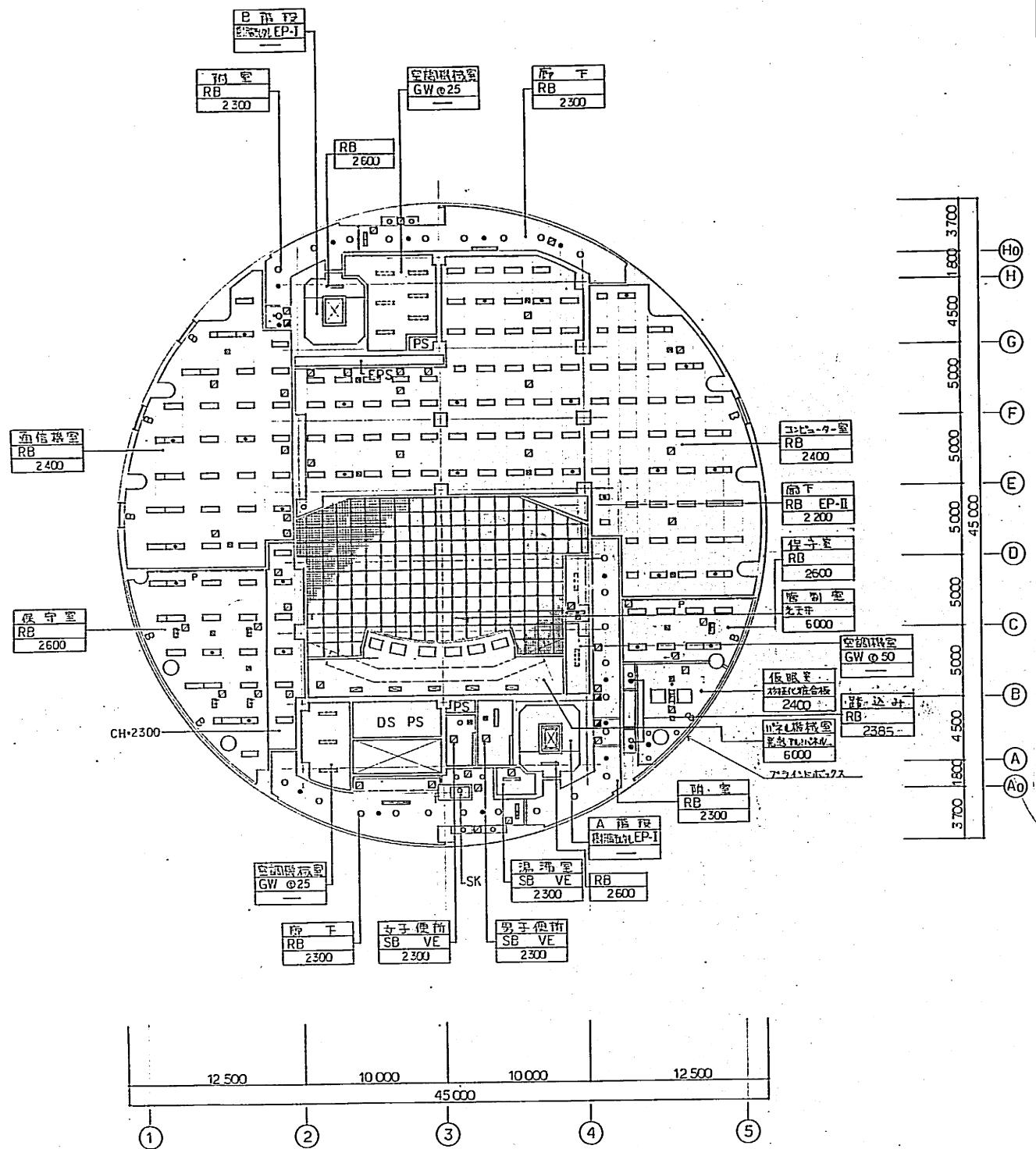
竣工図		
平成1年度	管理番号	図面番号 12
工事名	朝潮園パーキングエリア及び管理棟新築工事	
路線名	大阪府道高達大阪東大淀線(大淀通)	縮尺 1/200
図面名	4階・5階平面図	
施工者名	扶建・大末建設共同企業体	
工期	昭和63年3月2日～平成2年3月31日	
竣工年月日	平成 2年 3月 31日	
改訂	改訂年月日	改訂理由

阪神高速道路公团



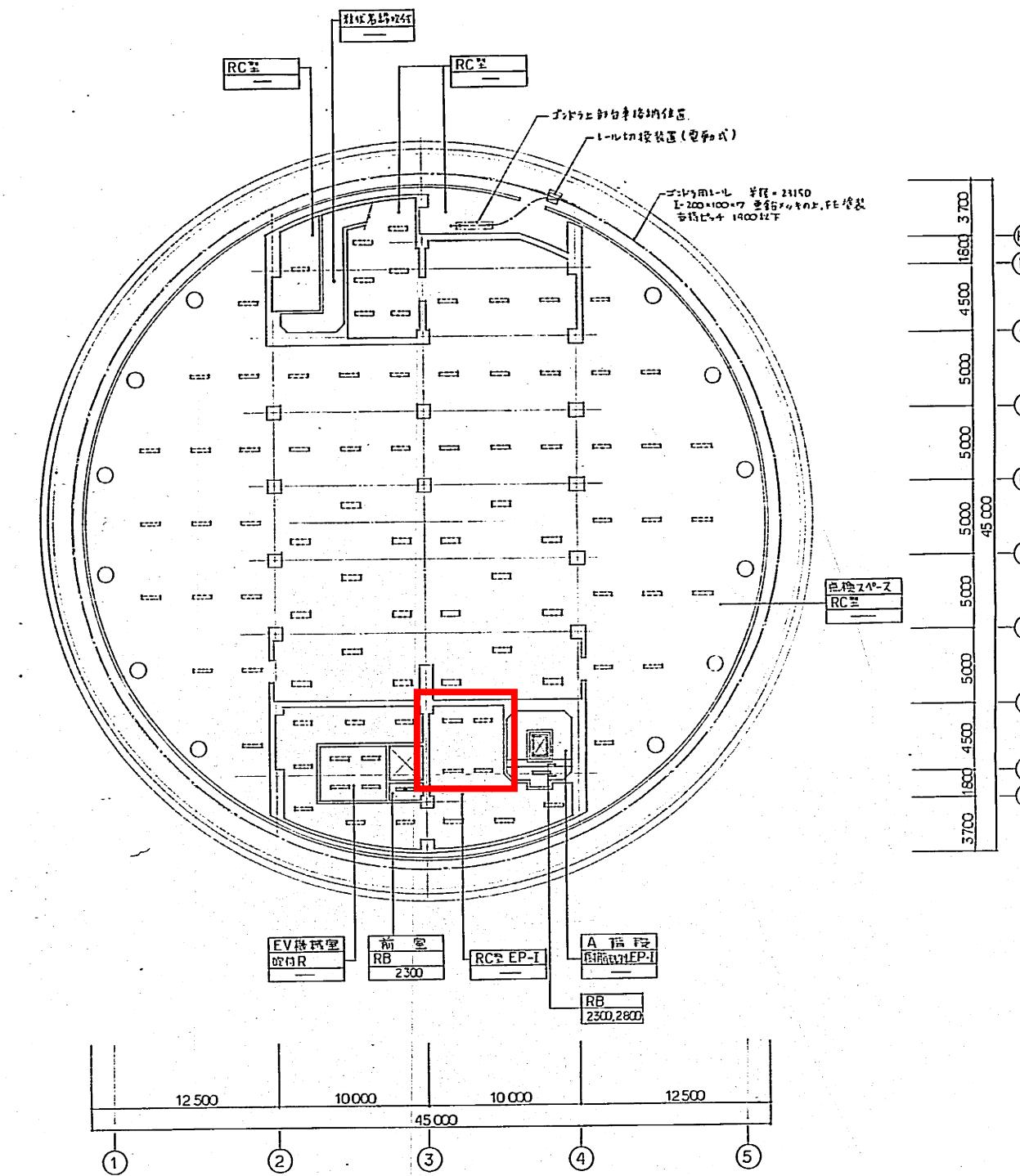
#### 4. 隋天井伏図

1/200



5 階天井伏図

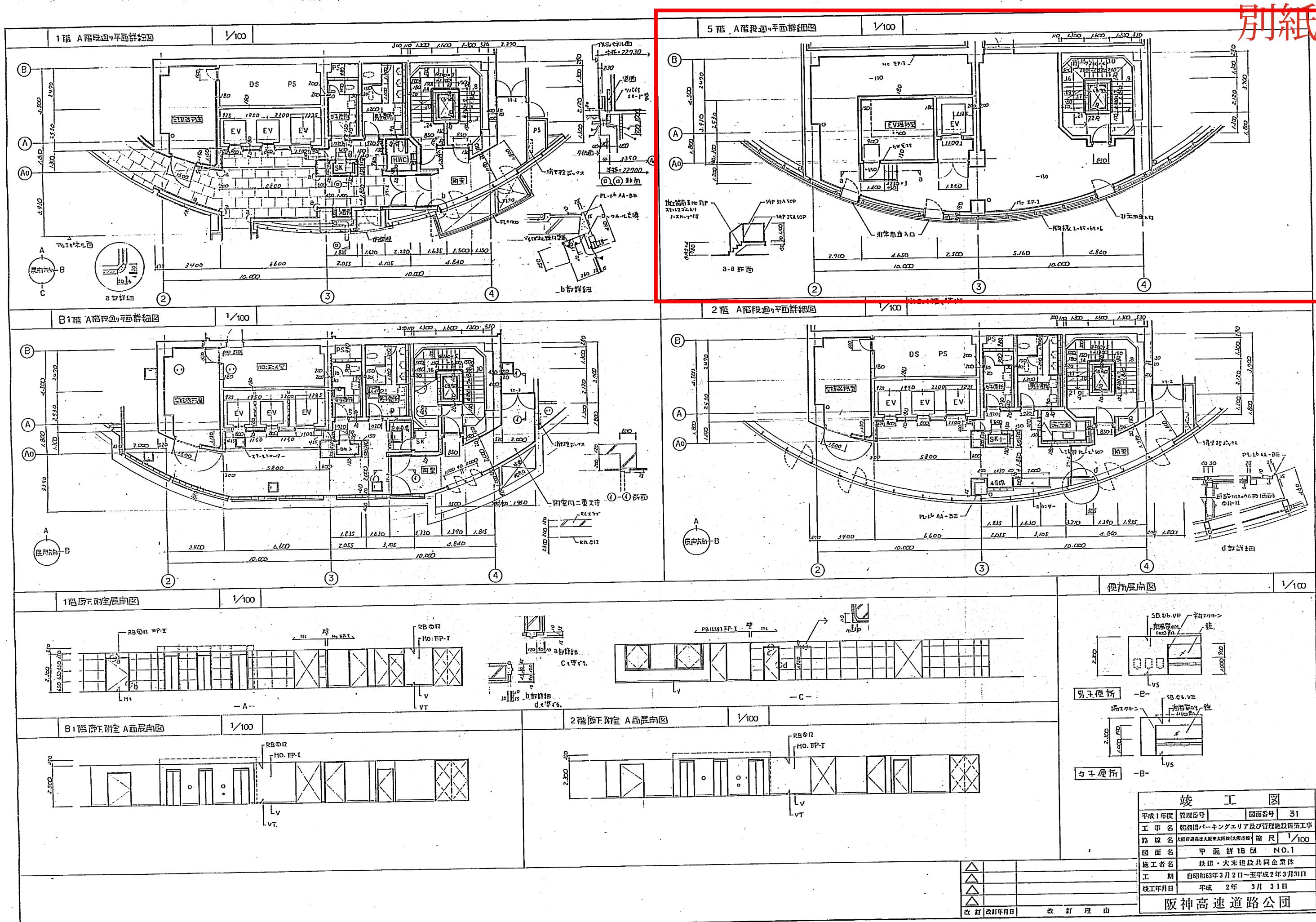
1/2

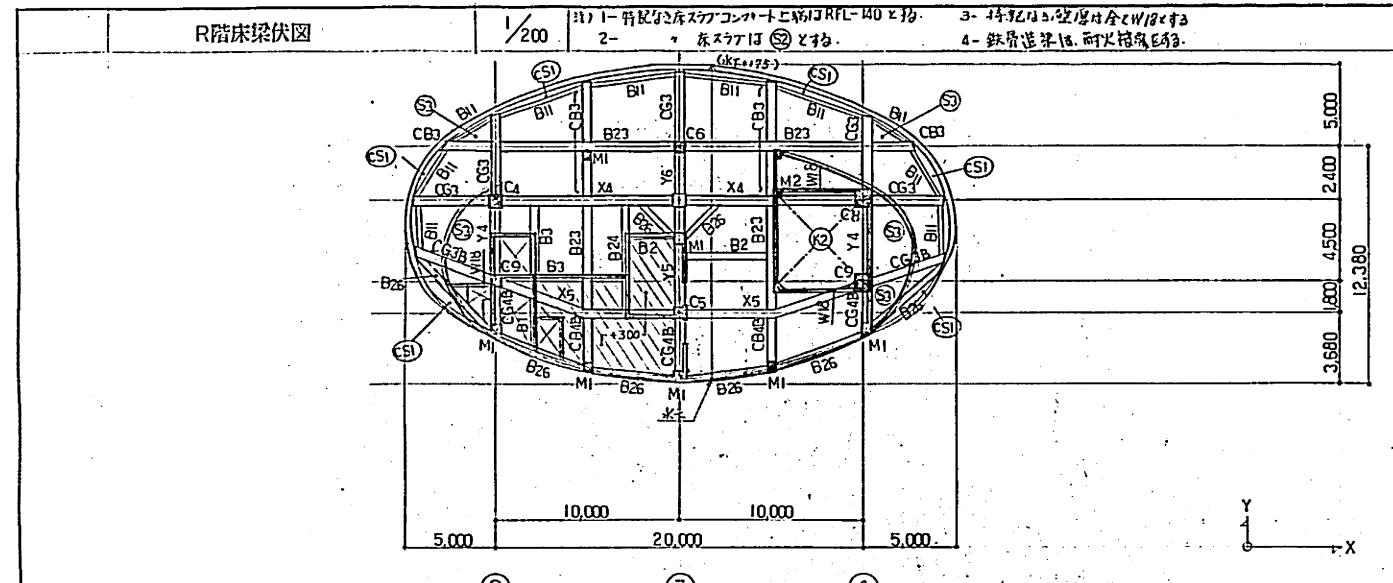


工図

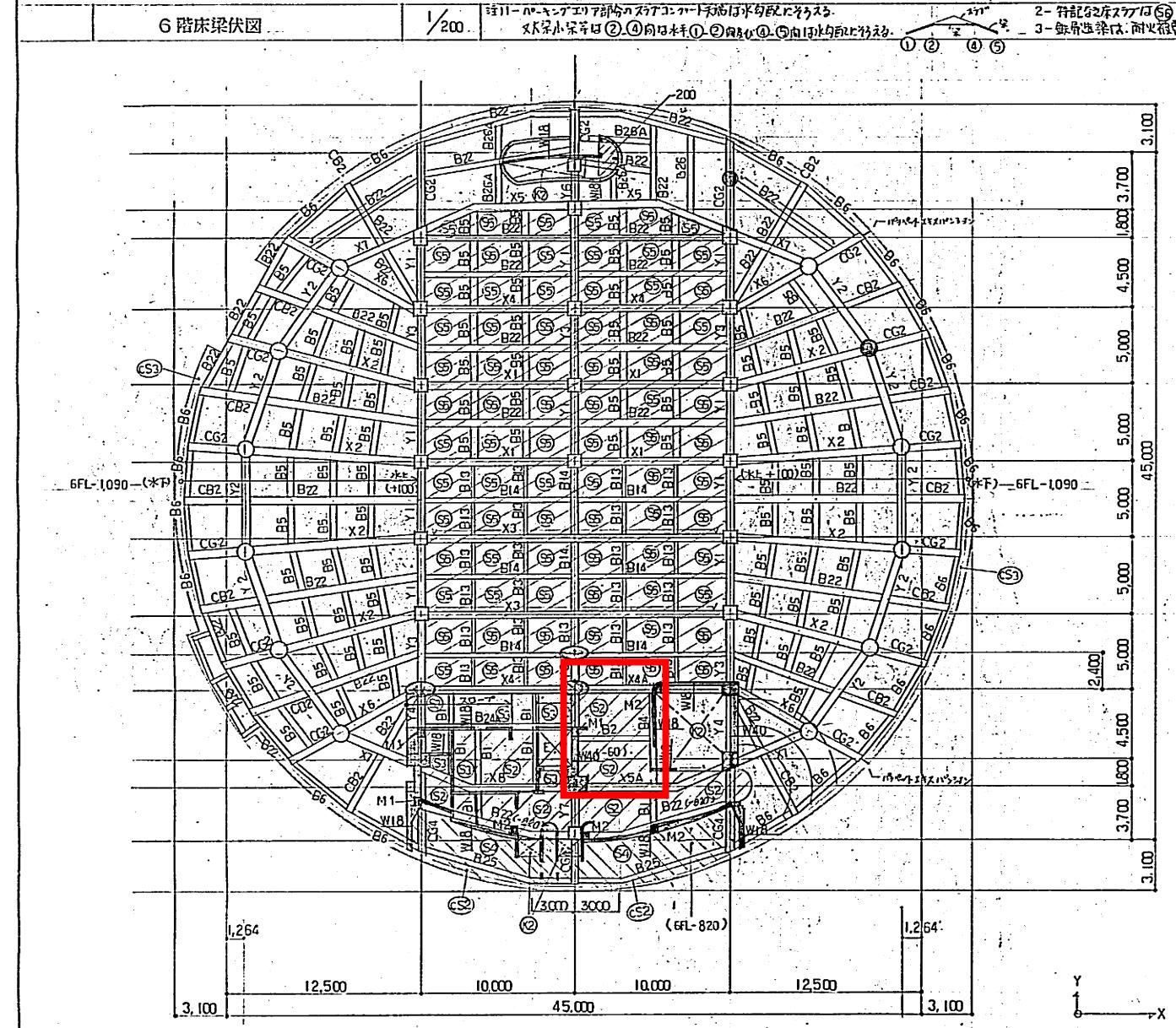
平成1年度	管理番号	国面番号	26
工事名	朝潮橋パーキングエリア及び管理施設新築工事		
路線名	大阪府道高速大阪東大阪線(大淀西環) 阪 尺	1/200	
国面名	4階・5階 天井吹抜		
施工者名	铁建・大东建設共同企業体		
工期	昭和63年3月2日～至平成2年3月31日		
竣工年月日	平成 2年 3月 31日		
阪神高速道路公団			

別紙1

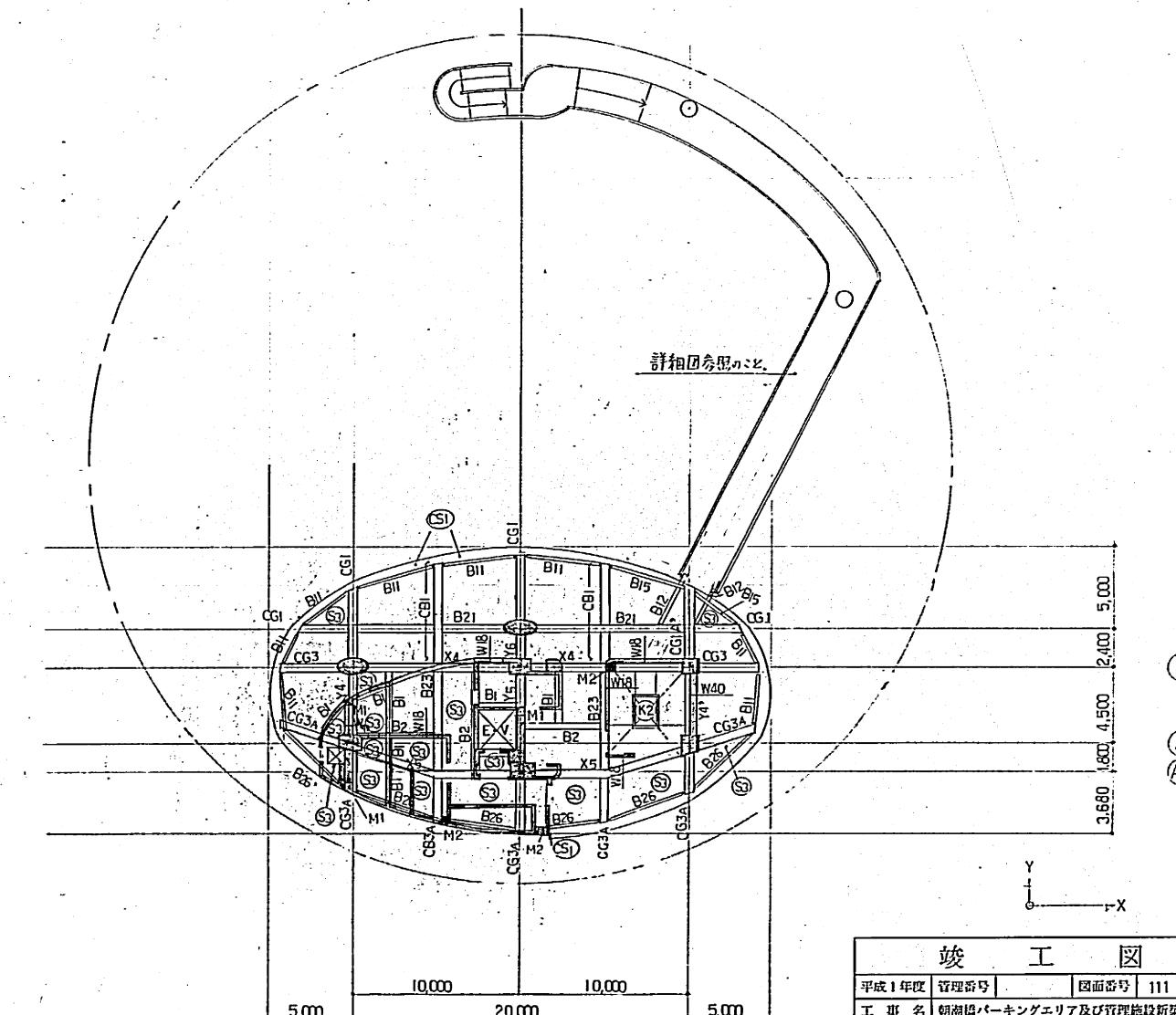




6 階床梁伏図 1/200 3-11-ハーベンエア部分のスラブは、サポート下では水匀配にならざる。  
又木架小架手は②(④)向は水平、①(③)向内側、⑤(⑥)向は水匀配に行なる。  
2-符記を記入スラブは⑤とし  
3-鉛直性は、耐火被覆をも

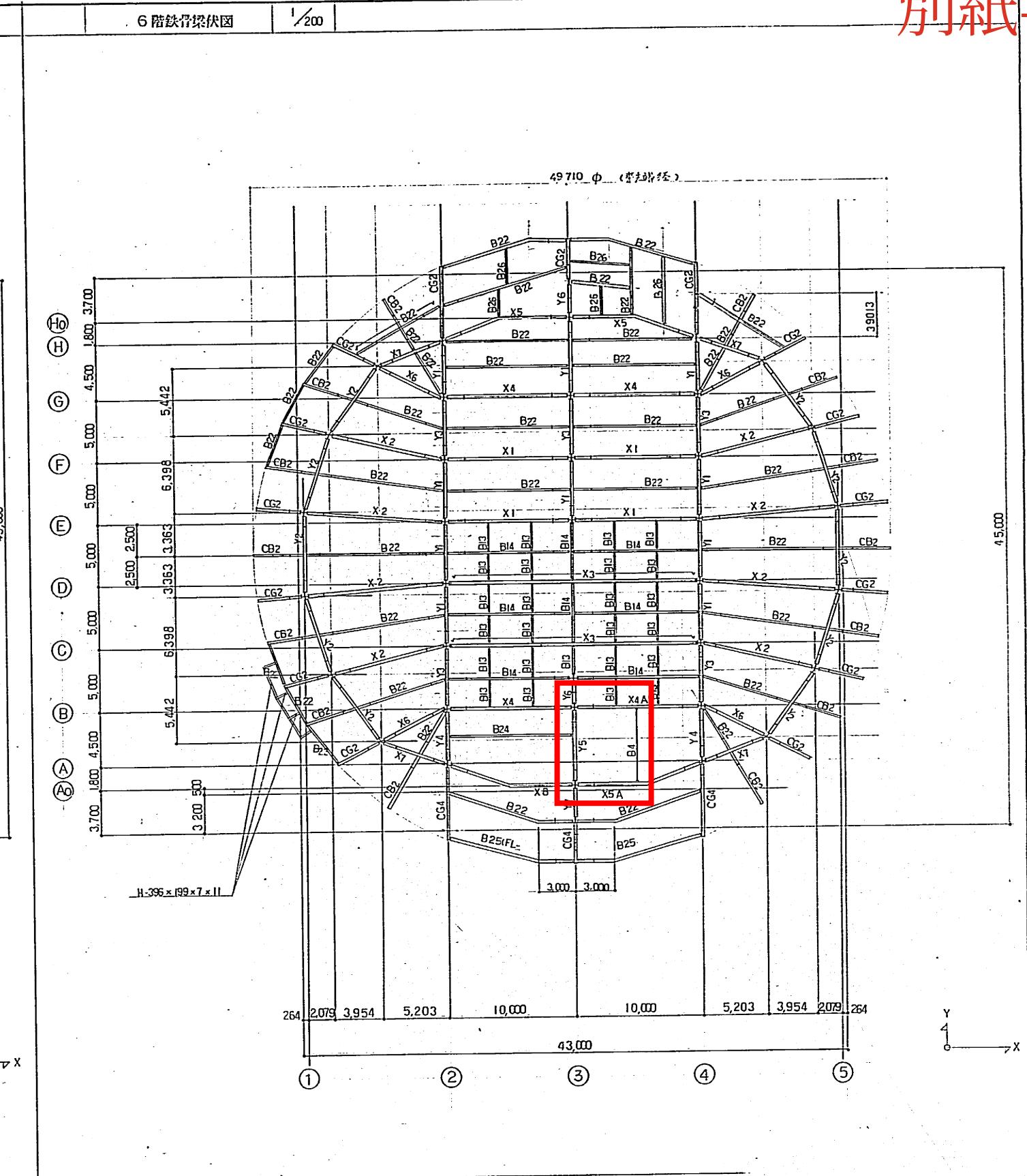
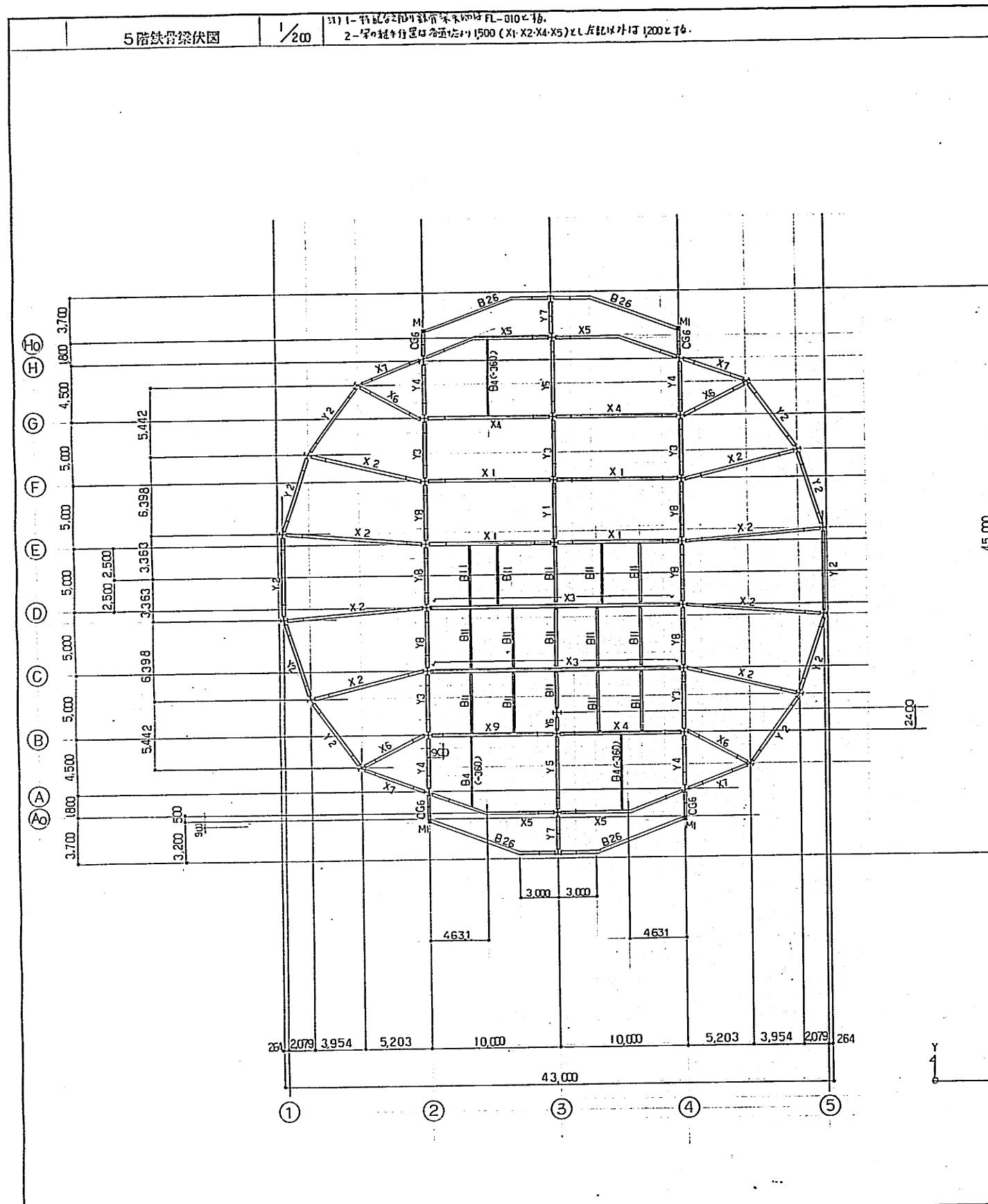


7階床梁伏図 1/200 1)-特記なし床スラブコンクリート上端面高さ80mmとする。 3)-壁間連絡筋、面内拘束筋を省く。  
2)-特記なし床スラブはS240x10mmとする。



竣 工 図			
平成1年度	管理番号	図面番号	111
工事名	朝潮橋パーキングエリア及び管理施設新築工事		
路線名	阪神高速大東支線(大正2号) 案尺 1/200		
図面名	6 ~ PR 段、床 犀伏区		
施工者名	株式会社 大東建設 共同企業体		
工期期	昭和63年3月2日~至平成2年3月31日		
竣工月日	平成 2年 3月 31日		
阪神高速道路公团			





竣工図		
平成1年度	管理番号	図面番号 125
工事名	朝潮ハイパーキングエリア及び管理施設新築工事	
路線名	大阪高速南北東大阪環状線	倍尺 1/200
図面名	5.6階鉄骨梁状図	
施工者名	扶建・大木建設共同企業体	
工期	自昭和63年3月2日～至平成2年3月31日	
竣工年月日	平成2年 3月 31日	
改訂	改訂年月日	改訂理由
阪神高速道路公団		

設計書 内訳書-15 軽量鉄骨壁開口部補強

NO	名 称	規 格	単 位	員 数
	軽量鉄骨壁 開口部補強		式	1.00000
01	軽量鉄骨壁 開口部補強	90形 扉等三方補強 900×2350mm程度	か所	1.00000
02	軽量鉄骨壁 開口部補強	90形 扉等三方補強 1655×2200mm程度	か所	1.00000
03	軽量鉄骨壁 開口部補強	100形 扉等三方補強 640×2140mm程度	か所	2.00000
04	軽量鉄骨壁 開口部補強	100形 扉等三方補強 1021×2600mm程度	か所	1.00000
05	軽量鉄骨壁 開口部補強	100形 扉等三方補強 1400×2100mm程度	か所	2.00000
06	軽量鉄骨壁 開口部補強	100形 扉等三方補強 1975×2200mm程度	か所	2.00000
07	軽量鉄骨壁 開口部補強	100形 扉等三方補強 2400×2100mm程度	か所	1.00000

設計書 内訳書-16 軽量鉄骨天井開口部補強

NO	名 称	規 格	単 位	員 数
	軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) ホ~ト~等切込み共	式	1.00000
01	軽量鉄骨天井 開口部補強 (建築)	19形(屋内) 450× 450mm程度 ホ~ト~等切込み共	か所	4.00000
02	軽量鉄骨天井 開口部補強 (建築)	19形(屋内) 600× 600mm程度 ホ~ト~等切込み共	か所	2.00000
03	軽量鉄骨天井 開口部補強 (機械設備)	19形(屋内) 700× 1070mm程度 ホ~ト~等切込み共	か所	1.00000
04	軽量鉄骨天井 開口部補強 (機械設備)	19形(屋内) 700× 1000mm程度 ホ~ト~等切込み共	か所	1.00000
05	軽量鉄骨天井 開口部補強 (機械設備)	19形(屋内) 1000× 1000mm程度 ホ~ト~等切込み共	か所	2.00000
06	軽量鉄骨天井 開口部補強 (機械設備)	19形(屋内) 700× 1285mm程度 ホ~ト~等切込み共	か所	1.00000
07	軽量鉄骨天井 開口部補強 (機械設備)	19形(屋内) 390× 390mm程度 ホ~ト~等切込み共	か所	2.00000
08	軽量鉄骨天井 開口部補強 (機械設備)	19形(屋内) 310× 310mm程度 ホ~ト~等切込み共	か所	5.00000
09	軽量鉄骨天井 開口部補強 (機械設備)	19形(屋内) 300× 300mm程度 ホ~ト~等切込み共	か所	10.00000
10	軽量鉄骨天井 開口部補強 (機械設備)	19形(屋内) 250× 250mm程度 ホ~ト~等切込み共	か所	1.00000
11	軽量鉄骨天井 開口部補強 (機械設備)	19形(屋内) 200× 200mm程度 ホ~ト~等切込み共	か所	1.00000
12	軽量鉄骨天井 開口部補強 (電気設備)	19形(屋内) 240× 1250mm程度 ホ~ト~等切込み共	か所	1.00000
13	軽量鉄骨天井 開口部補強 (電気設備)	19形(屋内) 200× 200mm程度 ホ~ト~等切込み共	か所	35.00000
14	軽量鉄骨天井 開口部補強 (電気設備)	19形(屋内) 150× 150mm程度 ホ~ト~等切込み共	か所	16.00000
15	軽量鉄骨天井 開口部補強 (電気設備)	19形(屋内) 100× 100mm程度 ホ~ト~等切込み共	か所	10.00000

設計書 内訳書-26 軽量鉄骨壁開口部補強

NO	名 称	規 格	単 位	員 数
	軽量鉄骨壁 開口部補強		式	1.00000
01	軽量鉄骨壁 開口部補強	90形 扉等三方補強 1547×2240mm程度	か所	1.00000
02	軽量鉄骨壁 開口部補強	90形 扉等三方補強 900×2400mm程度	か所	4.00000

設計書 内訳書-26 軽量鉄骨天井開口部補強

NO	名 称	規 格	単 位	員 数
	軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) ホ~ト~等切込み共	式	1.00000
01	軽量鉄骨天井 開口部補強 (建築)	19形(屋内) 450× 450mm程度 ホ~ト~等切込み共	か所	4.00000
02	軽量鉄骨天井 開口部補強 (建築)	19形(屋内) 600× 600mm程度 ホ~ト~等切込み共	か所	2.00000
03	軽量鉄骨天井 開口部補強 (機械設備)	19形(屋内) 1000× 1000mm程度 ホ~ト~等切込み共	か所	1.00000
04	軽量鉄骨天井 開口部補強 (機械設備)	19形(屋内) 950× 950mm程度 ホ~ト~等切込み共	か所	1.00000
05	軽量鉄骨天井 開口部補強 (機械設備)	19形(屋内) 310× 310mm程度 ホ~ト~等切込み共	か所	1.00000
06	軽量鉄骨天井 開口部補強 (機械設備)	19形(屋内) 200× 200mm程度 ホ~ト~等切込み共	か所	1.00000
07	軽量鉄骨天井 開口部補強 (電気設備)	19形(屋内) 200× 200mm程度 ホ~ト~等切込み共	か所	3.00000